

平成 21 年度 体育・スポーツ経営学会研究集会（大阪会場）

日程； 平成 21 年 8 月 20 日（木曜日）

場所； 大阪教育大学天王寺キャンパス
大阪市天王寺区南河堀町 4-698-1（JR 環状線 寺田町駅下車 徒歩 5 分）

テーマ；
『子どもの体力向上方策と運動・生活習慣の確立 ―学校・地域・家庭の協働に向けた新展開―』

趣旨

本研究集会は、学会員のみならず、学校の教員、地域スポーツの推進に携わる方々が、学校を拠点とする子どもの運動習慣の確立・結果としての体力の向上について問題意識を共有し、課題解決の糸口を探る手がかりを得ることをねらいとする。「子どもの体力向上方策と運動・生活習慣の確立―学校・地域・家庭の協働に向けた新展開―」というテーマを設定した趣旨は以下のとおりである。

今次改訂の学習指導要領においては、「体づくり運動」領域の学習・指導の一層の充実が改善の具体的事項の一つとして明示されることとなっている。学校体育として、さらに積極的に子どもの体力向上に取り組む必要があるが、学校体育の充実のみが子どもの体力向上に直結するとは言い難い。そこで、学校体育では子どもにどのような基礎的・基本的な力を見に付けさせ、その力をさらに伸ばさせていくために、どのような組織的対応が求められるのかについて展望していく。

さらに、近年の子どもの体力低下傾向を踏まえ、スポーツ振興基本計画（平成 18 年改定）では、「スポーツの振興を通じた子どもの体力向上方策」がスポーツ振興に係る主要な政策目標の一つとして掲げられることとなっている。この政策目標を実現していくためには、学校、地域、さらには、家庭の連携が不可欠となってくる。スポーツ振興基本計画に示される「地域におけるスポーツ環境の整備充実方策」という政策目標の実現に不可欠とされる総合型地域スポーツクラブの全国展開は、子どもの体力向上に関わって、学校、地域、家庭の連携を具体化していく有意な施策の一つと考えられる。そこで、地域スポーツクラブ育成の過程を通して、子どもの体力向上に向けた組織的取り組みをどのように展開していくことが求められるのか、また、現状の課題がどこにあるのかの明確化を目指していくことにする。

プログラム

午前

10：00～11：00 講演

『学校体育を核とする子どもの体力向上方策』

渡邊 彰 氏<同志社大学教授 元文部科学省教科調査官>

11：15～12：45 シンポジウム

『子どもの体力向上方策と運動・生活習慣の確立 ―学校・地域・家庭の協働に向けた新展開―』

進行：<赤松喜久 大阪教育大学>

○学校教育における子どもの体力向上運動習慣の確立

<枚方市立磯島小学校校長 小川温子 氏>

子どもの体力低下傾向を受け、体育の授業の成果として新体力テストの結果を問題とする学校も少なくない。学校教育で子どもの体力向上を直接的に目指すのか、あるいは、子どもの運動習慣の確立を目指すのか？

ここでは、子どもの体育・スポーツ活動をプロモートしていく経営組織としての学校の経営方針の立て方や、具体的な事業展開、取り組みの成果等について発表していただく。

○学校教育の一環としての部活動の活性化と今後の総合型地域スポーツクラブ育成

<大阪教育大学附属平野高等学校教諭 松田雅彦 氏>

今次改定の学習指導要領では、学校の部活動が学校教育の一環であることが明示された。学校と地域との連携などの運営上の工夫で部活動の教育的意義の実現を図ることが目指されてはいるが、総合型地域スポーツクラブの主要な活動拠点が学校であるという実情を考えたとき、総合型地域スポーツクラブの育成や今後の活動展開にどのように影響するのか？

不断に変化する社会の中で、学校の部活動と総合型地域スポーツクラブのさらなる発展の方途についてどのように見通すことができるのかについて発表していただく。

○学校と地域の協働

<株式会社ガンバ大阪常務取締役 桑原志郎 氏>

学校と地域の具体的な連携のあり方をめぐって、地域の資源を有効に活用していくことは不可欠となる。しかし、学校や地域でスポーツの推進に携わる者にとって、企業やプロスポーツクラブとの連携や協働をどのように図ることができるのか？ については必ずしも明確ではない。そこで、企業、プロスポーツクラブの立場から、子どもの育ちを支援していくためにどのような取り組みを展開しているのか、さらにそこでの基本的な考え方について発表していただく。

午後

14：00～15：15 ラウンドテーブル・ディスカッション

* シンポジウムの柱立てを基本とするグループに分かれ、参会者とシンポジストとの自由な意見交換によって、さらなる問題意識の共有化、実践的課題の明確化を図る。

○学校教育における子どもの体力向上と運動習慣の確立

○部活動の活性化と総合型地域スポーツクラブ育成

○学校と地域の協働（民間のパワーの活用）

15：30～16：30 全体協議

* 全体会では、各グループで整理された実践的課題をご報告いただき、個別の課題解決に向けた取り組みをいかに統合していくことができるのかについて協議する。

平成 21 年度 体育・スポーツ経営学会研究集会 参加申込について

研究集会参加申込方法等

参加申込は研究集会当日（平成 21 年 8 月 20 日）も受け付けます。ただし、ラウンドテーブル・ディスカッションへの参加希望については、平成 21 年 8 月 10 日までに参加希望グループを申込された方を優先しますので、8 月 11 日以降の申込者については、ラウンドテーブル・ディスカッションの希望グループを調整させていただく場合があります。

参加申込は、下記宛、郵便か FAX、または、メールでお願いします。

大阪教育大学 保健体育講座 赤松喜久 宛

郵便； 582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1 大阪教育大学

Tel&fax； 072-978-3762

Mail； akamatu@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

参加費

日本体育・スポーツ経営学会	一般会員	1,000 円
日本体育・スポーツ経営学会	学生会員	無料
日本体育・スポーツ経営学会	非会員の社会人	2,000 円
日本体育・スポーツ経営学会	非会員の学生	500 円

* 参加費は当日会場にて徴収します。

研究集会参加申込書

氏名：		所属：		
住所：				
電話：		メール：		
ラウンドテーブル・ディスカッションの希望グループ（右の番号に○を付けてください）	1 学校教育における子どもの体力向上と運動習慣の確立	2 部活動の活性化と総合型地域スポーツクラブ育成	3 学校と地域の協働（民間のパワーの活用）	